

問1 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。 | 2. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりであり、推移していた。 | 3. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。 | 4. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。 |
|---|--|--|---|

問2 本州四国連絡橋の各ルートと、それらが結ぶ都道府県の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2024年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 1. 児島・坂出ルート — 岡山県と香川県 | 2. 神戸・鳴門ルート — 大阪府と徳島県 | 3. 尾道・今治ルート — 山口県と愛媛県 | 4. 瀬戸大橋ルート — 兵庫県と香川県 |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|

問3 四国地方の瀬戸内海側に位置する香川県では、全国でも有数の密度で「ため池」が分布しています。この地域でため池が多く作られる原因となった、地形と気候の関係を説明したものとして正しいものを選びなさい。（2019年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|--|
| 1. 四国山地によって南からの湿った空気が遮られ、雨が降りにくい気候だから | 2. 平野部が広く河川の勾配が緩やかなため、水の流れが止まりやすいから | 3. 冬の季節風が中国山地を越えて吹き下ろし、大量の雪をもたらすから | 4. 台風の通り道に当たり、短期間に集中して降る雨を分散させる必要があるから |
|---------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|--|

問4 高知県ではなすの生産が盛んですが、東京市場におけるなすの卸売価格が「夏に安く、冬から春に高い」という傾向がある中で、高知県が冬から春に出荷を集中させている理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため | 2. 夏は台風の被害を受けやすいため、あえて価格の安い冬から春の時期に生産時期をずらして安定供給を図るため | 3. 冬から春はなすの需要が大幅に減少するため、供給量を増やすことで市場価格をさらに下げ、消費を拡大させるため | 4. 高知県の冬の寒冷な気候を利用して、時間をかけてゆっくりと育てることで、なすの品質を向上させるため |
|---|---|---|---|

問5 中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|--------------------|--------------------|------------------------|
| 1. 2県（鳥取県、山口県） | 2. 3県（鳥取県、広島県、山口県） | 3. 3県（岡山県、広島県、山口県） | 4. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県） |
|----------------|--------------------|--------------------|------------------------|

問6 中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。（2024年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 広島県 | 2. 山口県 | 3. 島根県 | 4. 岡山県 |
|--------|--------|--------|--------|

問7 岡山県の沿岸部に広がる干拓地での農業経験や技術は、現在、日本国内にとどまらず海外でも高く評価されています。その技術が主にどのような目的で役立てられているか、最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------------|---------------------|------------------------|--------------------------|
| 1. 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業 | 2. 熱帯雨林における焼畑農業の効率化 | 3. 寒冷地におけるビニールハウス栽培の導入 | 4. 大都市近郊における高層ビル内の植物工場建設 |
|----------------------|---------------------|------------------------|--------------------------|

問8 中国・四国地方の気候区分において、日本海側の地域（松江など）で12月から2月の冬季に降水量（雪を含む）が多くなり、約400mmに達する主な理由は何ですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 北西からの湿った季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、中国山地にぶつかるため。 | 2. 南東からの湿った季節風が太平洋から吹き込み、四国山地にぶつかるため。 | 3. 梅雨前線や台風の影響を強く受けやすく、夏から秋にかけて湿った空気が流れ込むため。 | 4. 周囲を高い山に囲まれた盆地状の地形で、上昇気流が発生しやすいため。 |
|--|---------------------------------------|---|--------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。	徳島県では1991年から2004年にかけて面積が増加し、全国的な統計でも1991年の約117（百万平方メートル）から1994年の約125（百万平方メートル）へと増加しており、さらに2007年まで右肩上がりの傾向が続いていました。このように地方と全国が共通して、一定期間にわたり小売業の施設規模を拡大させていたことがわかります。
問2	答え 1 児島・坂出ルート — 岡山県と香川県	本州四国連絡橋の「児島・坂出ルート」は、岡山県倉敷市児島と香川県坂出市を結んでおり、その中心となるのが瀬戸大橋です。「神戸・鳴門ルート」は兵庫県と徳島県を、「尾道・今治ルート」は広島県と愛媛県を結んでいます。大阪府や山口県から直接四国へ架かっている連絡橋はありません。
問3	答え 1 四国山地によって南からの湿った空気が遮られ、雨が降りにくい気候だから	日本の気候において、夏は南東からの季節風が湿った空気を運びますが、四国地方では四国山地が壁の役割を果たすため、山を越えた後の瀬戸内側（香川県など）では乾燥した空気となり、降水量が少なくなります。同様に冬は中国山地が北西の季節風を遮ります。この「雨が少ない」という気候的課題を解決し、稲作に必要な水を確保する手段としてため池が発達しました。
問4	答え 1 黒潮の影響を受けた温暖な気候を活かし、他の産地からの出荷が少ない高価格な時期を狙って収益を上げるため	高知県は黒潮（日本海流）の影響で冬でも温暖な気候に恵まれています。この気候条件を活かし、ビニールハウスなどをを用いた「促成栽培」によって、本来の収穫時期よりも早い冬から春になすを出荷しています。市場では供給が減るこの時期に卸売価格が高騰するため、そのタイミングを狙って出荷することで、農業経営の安定と高収益化を実現しています。
問5	答え 2 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 1 広島県	広島県は、自動車産業を中心とした輸送用機械工業が非常に盛んな県です。統計データにおいて輸送用機械工業の割合が突出している点は、広島県の工業の大きな特徴です。一方、山口県は石油化学コンビナートによる化学工業、島根県は特殊鋼などの生産による鉄鋼業が比較的大きな割合を占めるとい違いがあります。
問7	答え 1 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業	岡山県の干拓地農業で培われた、土壌の塩分を取り除く技術や、厳しい環境下で植物を育てるノウハウは、海外の乾燥地において大きな課題となっている「塩害（土壌への塩類集積）」の対策に非常に有効です。このため、砂漠を緑化し農地へと変える国際的なプロジェクトなどに、岡山の農業技術が応用されています。
問8	答え 1 北西からの湿った季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、中国山地にぶつかるため。	日本の冬はシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この冷たく乾いた風が日本海を渡る際に、対馬海流（暖流）の影響で大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が中国山地にぶつかって上昇することで、日本海側に雪や雨をもたらします。対して、太平洋側ではこの風が山を越えて乾燥した風として吹き降ろすため、冬の晴天が多くなります。